

白井国際交流協会・語学教室のご案内

初回：無料見学可 ※受講者の方は協会に入会していただきます。
 連絡先：林 (090-3497-6959) 年会費：個人会員 2,000円

2024年5月1日現在

講座	クラス	講師	回数 /期間	曜日・時間	受講料	場所
英会話	基礎 クラス	日本人	全18回 /半期	毎週土曜日 17:00~19:00	10,800円	白井駅前センター
	初級・昼間 クラス	日本人	全15回 /半期	毎週木曜日 10:00~12:00	9,000円	しろい市民まちづくり サポートセンター
	初級・夜間 クラス	アメリカ人	全18回 /半期	毎週火曜日 19:00~21:00	16,200円	白井駅前センター
	中級 クラス	アメリカ人	全18回 /半期	毎週木曜日 19:00~21:00	16,200円	白井駅前センター
スペイン語	—	スペイン人 ペルー人	全20回 /半期	毎週金曜日 19:00~21:00	18,000円	西白井複合センター
中国語	初・中級 会話	中国人	全20回 /半期	毎週木曜日 13:30~15:00	18,000円	白井駅前センター (現在はオンライン)
	中・上級 会話	中国人	全20回 /半期	毎週土曜日 15:20~16:50	18,000円	白井駅前センター (現在はオンライン)
日本語 (外国人市民向け)	昼間 クラス	日本人	3~4回 /月	毎週金曜日 10:00~11:30	1,000円 (月)	白井市役所 東庁舎101会議室
	夜間 クラス	日本人	3~4回 /月	毎週火・水曜日 19:20~20:50	1,000円 (月)	西白井複合センター



2024年5月
No. 91

編集発行
白井国際交流協会
広報部会
〒270-1431 千葉県白井市根 116-32
川上ビル2F 202号室

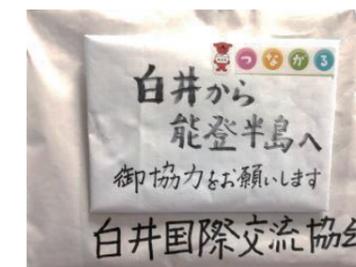
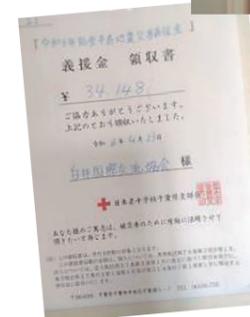
「能登半島地震災害義援金」募金活動のご報告

今年1月1日に能登半島に大震災が発生し、半島全域に甚大な被害をもたらしました。当協会では、2月からの各イベント開催時に、ご参加の市民の皆様により「能登半島地震災害義援金」の募金を呼び掛けたところ、多くの皆様より“善意の募金”のご協力を頂くことができました。ご協力頂きました皆様方に心から感謝申し上げます。今後とも当協会開催予定のイベントにおきまして、募金活動を継続して参る所存ですので、引き続きご参加の皆様方の暖かいご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。



白井国際交流協会 林 会長
社会福祉課 内藤 課長

月日	イベント名	募金額
2月3日	Oh!しゃべりあ〜も	11,710円
2月10日	大使講演会	9,400円
3月3日	ダンス&ミュージック	4,116円
3月16~17日	白井駅前センターフェスティバル	8,521円
4月7日	白井そろばん博物館祭り	401円
合計		34,148円



善意のランドセルが外国人市民のお子さんへ！ (ご協力:ボランティアセンター)



去る2月24日(土)、当協会理事会の席で、「ランドセルご入用の方は、ボランティアセンターまで」という写真付きのチラシを同僚理事から頂きました。そのチラシは、「市民の方からのご寄付で集まったランドセルです。」という、「善意のランドセル・プレゼント」を伝える内容でした。早速、翌週から日本語教室各クラスで外国人学習者の皆さんへこの「ランドセル・プレゼント」を紹介しました。その結果、スリランカ人のSさんから2個、中国人のTさんから2個、スリランカ人のMさんから4個、さらにスリランカ人のWさんから3個と合計11個のランドセル希望がありました。

こうして、市民から贈られた「善意のランドセル」は、外国人市民のお子さんへ渡り、お子さん達は毎日笑顔でランドセルを背負って通学しています。このランドセルをご寄贈くださった白井市民の皆様方や、白井市社会福祉協議会のボランティアセンター(保健福祉センター3階)の皆様のご熱心なハンドリングに心から感謝申し上げます。(記事:樽見)

世界のダンス&ミュージックフェスティバル 2024

晴天に恵まれた2024年3月3日、白井市保健福祉センターを会場として、3人の名司会の進行で盛大に開催されました。今年は8組のグループの皆さんが素晴らしい演技を披露され、来場者に十分に堪能頂きました。出演者の皆さんありがとうございました。また今年はフード対応として、キッチンカー5台をセンター前駐車場に配置しました。センター内会場には昨年に続いてフリマも開設し、盛況でした。それでは出演者の名演技の様子を以下に紹介いたします。



フリマの様子



キッチンカー



司会 本村かおり、本村精輔、菊池由紀子



笠井市長の開会挨拶



風舎 オカリナ/ギター
オカリナ:岡田敏男さん
ギター:松丸修二さん



ソプラノ独唱

栗谷川実希さん
ピアノ:大友美波さん



アロハ・フラ・ナニの皆さん



桜ふぶきの皆さん



「ばあばあズ」の皆さん



ソプラノ独唱・コーラス

花ヶ崎純子、ピアノ:安斉英武、コーラス:三上麻紀、加藤伸江、金子かおる、黒田修、飯村海児の皆さん



ビッグバンド・ジャズ演奏

スイング・ホワイト・ジャズオーケストラの皆さん
バンドマスター:永啓三野さん



マリネラ・ダンス=ホセ&アナ・スハラ

ペルー出身で柏市在住。マリネラはペルー北部の伝統的な民族舞踊です。



サルサ・ダンス大会(全員参加)

この「世界のダンス&ミュージックフェスティバル」は3年程コロナ禍で中止になっていましたが、昨年より再開いたしました。ご来場の皆様の参加と応援に感謝いたします。アンケートによれば、市外からも多くの人に会場頂きました。

今後ともご参加をお待ちしております。今回のフェスティバルでも、最後に会場の皆さん全員参加でサルサダンスを踊り無事終了しました。指導されたホセさん、ありがとうございました。(記事:坂口)

グアテマラ共和国大使講演会 開催

2024年2月10日(土)、駐日グアテマラ共和国特命全権大使マヌエル・エストゥアルド・ロルダン・バリジャス閣下のご講演による第32回大使講演会が白井市文化会館かおりホールにて行われました。かおりホールには市内外から多くの来場者が詰めかけ、満席となる大盛況でした。

グアテマラ共和国は高品質なコーヒーの産地であり、古代マヤ文明の遺跡でも知られていますが、大使は同国の文化(古代マヤ文明・世界遺産なども含む)、伝統、政治、経済、歴史、生活などをテーマに映像も活用され、熱く講演をされました。



(左より) 白井国際交流協会・林会長、駐日グアテマラ共和国特命全権大使マヌエル・エストゥアルド・ロルダン・バリジャス閣下、笠井市長、山下副市長

来場者の中にはJICAのボランティア活動でグアテマラ共和国に駐在されていた方も複数おられて質疑応答の際に活発に発言をされ、大使のご講演と相まって聴衆の方々のグアテマラ共和国への理解を深めて頂いたようにも感じられました。

今回、大使はご講演の前後に市内で交流をされています。講演前に「白井そろばん博物館」を訪問され、石戸謙一館長と国際的なそろばん文化交流についてなどの懇談をされました。講演後は「遠山珈琲」社を訪問され、遠山克利社長とグアテマラ共和国での事々やグアテマラコーヒーなどについて懇談をされるグアテマラコーヒータイムをもたれました。大使閣下は「今回の講演会で白井市民の方々のつながりを強く感じられてよかった。」との言葉を残されて大使館に戻られました。



追記: 過日ご挨拶で大使館を訪問しましたが、大使室に巨大なLEGOの「タイタニック号」が鎮座していました。大使に伺ったところLEGO組み立ては大使のご趣味で、ご自身で組み立てられたものとのことでした。



その時の大使の顔は、まるで子供のように輝いていました。

(記事:吉井 写真提供:しろいまっち様)